

教職員・院生版生協だより

かけはし

No. 370

2025年1・2月号

発行 名大生協理事会

編集 名大生協教職員委員会

☎学内線 7540 学外線 781-1111

謹賀新年



本年もよろしくお願いたします

<今回の注目記事>

生協理事長より、年始のご挨拶

国際開発研究科リレーエッセイ：山形先生ご登場！

ドキドキ医療体験：肺機能障害・マンモグラフィ

帰ってきた本棚をながめて

生協レポート①冬季の営業時間にご注意ください

②食堂メニュー紹介・冷凍おにぎりあります

他、盛り沢山ネタあり

なごねこ便り・ねこ写真もちろんあるよ！



あけましておめでとうございます

理事長 原田正康



2023年5月にコロナが5類に移行してから1年半がすぎ、ポストコロナの状況が見えてきました。

学生の生活が、コロナ禍前とは大きく変わっているように思います。実際、私の研究室では、コロナ禍前に比べて、基本的に家で研究活動を行っている学生が増えています。研究室で行っている理論物理の研究では、学生と教員間にとどまらず、学生同士の意見交換も重要です。コロナ禍以前は、午後になると多くの学生が研究室に出てきて議論している光景を見かけたのですが、コロナ禍を経て、そのような伝統がなくなってしまったかのようです。また、コロナ禍で、研究室での新人歓迎会などの行事のノウハウが伝わらなくなりました。

研究室に留まらず、部活やサークル活動などの継承ができず、伝統が伝わらなかったところもあるかと思っています。伝統が伝わっていないことで困ることもあるかもしれませんが、別の角度から見ると、過去にとらわれずに新しいことが実行できるチャンスができたとも言えます。

2022年に東北大学で開催された七大戦の開会式に参加しました。七大戦は、2020年(第59回)と2021年(第60回)が中止になり、2022年(第61回)から再開されました。開会式で主催者の学生が、七大戦の伝統に引き継がれていない部分はあるが、これを機会に新しい形を作っていきたいとの趣旨の発言があり、大変に感銘を受けた記憶があります。

2024年7月には、名古屋大学で開催された七大戦の開会式にも参加しました。名古屋大学での開会式は、私が参加した2022年の東北大学、2023年の東京大学とは趣が異なっている部分がありました。名古屋大学には、東北大・東大のような応援団がなく、応援団による演舞がありませんでした。私が学生だった40年前には応援団は非常に活発に活動していたのですが、その伝統が受け継がれなかったようです。名大での開会式では、名大外のアイドルグループと男子チアチームによる演舞がありました。7年前は、応援団の卒業生を集めて演舞を実施したようですが、今回は、全く新しい形を作り上げたようです。

私の研究室では、コロナ禍を機に大きく発展したオンライン会議システムを、学生同士での質問や、議論内容が決まっている時の議論などに使っています。便利ではありますが、対面に勝るとは思えません。今後の研究をより活発に行うためには、何か、画期的なアイデアが必要かもしれません。

大学生協は、コロナ禍前とは違ってきた学生生活にどう対応してゆくかを見極めてゆく必要があるかと思っています。言い換えると、コロナ禍が明けた今こそ、生協のあり方や組合員への貢献に関して、これまでの伝統にとらわれずに、新しいものを考えるいい機会かもしれません。

今年もよろしくお願いします。

2025年1月1日、日本の関西国際空港に無事到着。クリスマス・ホリデーを使って、待望の日本旅行だ。円安の今をおいて他にないと張り切って航空券を予約。直行便に乗り込んだ。10時間を超えるフライトに疲れ切ってしまった。時差ぼけ混じりで頭はふらふら。現在、日本時間で朝の8時だが、我が国はまだ夜中だ。そしてまだ2024年の大晦日だ。今頃カウントダウンでもしている頃だろうか。重いスーツケースはなおさら憂鬱の種。両肩にはバックパックが食い込んでいる。早くホテルに入りたい。今日は Umeda という所にあるホテルを予約している。とりあえずホテルに行って荷物だけでも預けよう。市街に出なければならない。

ギョギョ。鉄道が二つもある。一つは JR-West。もう一つは Nankai。どちらを利用すれば良いのか。ここに来て慌てても仕方がない。的外れの場所に行きたくない。出発地で確認が最も大切。日本人は英語が通じないと聞いてきた。こちらは日本語が分からないし……。まずは、両方の鉄道路線図でチェック。アルファベットでも表記されているのはラッキー。でも Umeda がみつからない。Umeda はどこだ。上の方か、下の方か、右の方か？ こうしたとき、アルファベットを見ても土地勘がないだけに、一苦勞。否、大苦勞。一見したところ、こちらの路線図にもあちらの路線図にも Umeda はない。それを確認するのに20分を要した。京都へ行くには Umeda という駅から近郊列車が出ているはずだが。

ここは検索エンジンを利用するしかない。Geogle を使おう。Umeda の最寄りの駅は Osaka 駅らしいことが判明。JR-West の特急「はるか」を使えと出てきた。乗り換え無しでいけそう。ちょうど10分後に出発する「はるか」があるらしい。それに決定。早速チケットを購入しよう。財布は二つ持って来ている。一つは自国通貨が入った財布。もう一つは日本円が入った財布。飛行機に乗る前に日本円は両替済み。日本では現金が大手を振っているらしいとの情報で、大量に両替をしてきたが、スリは大丈夫だろうか。イタリアで子供たちに囲まれ、財布をとられた苦い経験を思いだした。同じことがここ日本で起きないことを祈ろう。日本円専用財布から紙幣を取り出した。

自動券売機に Osaka までのチケット代金1,210円を支払い、無事チケット購入。見慣れない硬貨を真剣にのぞき込む。金額を頭にたたき込んでいないといけないからだ。JR-West 改札口を通りプラットフォームに。自分の町の地下鉄みたいだ。改札口にチケットを挿入し、出てきたチケットを受け取らなければならない。生まれてこの方、国内長距離列車の発着駅にて改札口なるものをみたことがなかった。勝手に駅構内に入り、勝手に列車に乗り込んでいた。改札口があるとは、さすが日本。完璧主義の国だけはある。「はるか」に乗り込もう。

Reserved と Non-Reserved の表示がある。車両毎に指定席と自由席が決まっているようだ。自国の長距離列車にも指定席はあるが、一車両の中に指定席も自由席もある。指定席には、紙の札が下げられているだけだ。今回座席指定はしなかったのも、Non-Reserved と書かれている車両に入ることにした。正月だからか、席はかなりすいている。入口近くの荷物置き場（ラゲッジスペース）にスーツケースを入れ、いざ着席。バックパックは席上の荷物棚におさまった。

それぞれの席には、猫のキャラクターをあしらったシートカバーが施してある。キティちゃんというらしい。さすがマンガ大国日本。あれっ？ キティちゃんはマンガの主人公だったかしら。ぼく的には ONE PIECE の方が良かったが。それはさておき、このカバーは毎回取り換えられているのであろうか。それとも何人もの汗を吸収しているものであろうか。前者であることを祈る。

一つ不思議なことを発見した。全席が進行方向、つまり大阪方面に向いているのだ。反対方向の関西空港行き列車は、全席が後ろ向き（大阪方面向き）なのだろうか。我が国の列車は、進行方向に向いている席や反対向きの席があり、一つの車両に 2 人席や対面の 4 人席がある。全乗客が前を向いて座っているとは驚きだ。これでは家族 4 人が対面で座ることができないではないか。と思ってみていると、日本人客が乗り込んできた。何をどうしたのか分からないが、席を反転させてしまった。楽しそうに 4 人でトランプを始めた。この車両で二人だけが進行方向と反対に座っている。不思議な光景である。始発駅では、毎回、鉄道会社が全席を反転させているのだろう。そこまで進行方向にこだわりが強いとは……。日本人は、振り返ることなく前進あるのみの民族かもしれない。そういえば、坂本九という歌手の Sukiyaki Song は、「前を向いて歩こう」だったはず。ちがったかな。

さきほど変なアナウンスを聞いた。関西国際空港を出てすぐだった。「この電車は、大阪から京都に参ります。」“This train goes from Osaka to Kyoto.”私は戸惑った。Osaka が始発？ 私が乗った「はるか」は関西国際空港始発だ。海の上にある空港だから、他に始発駅はない。しかも私の行き先である Osaka が始発駅であるはずがない。乗り間違えたのだろうか。“This train goes from Kansai International Airport to Kyoto.”であるはずだが。ここは Geegle で「はるか」の経路をチェック。「はるか」は、関西国際空港始発、Osaka 経由で Kyoto 行きだった。つまり“‘This train goes from Osaka to Kyoto.’”は、“This train goes to Kyoto via Osaka.”が正しい。たぶん日本語の「から」には、「を経て」という意味があるのだろう。日本人に確かめてみよう。

座席はリクライニング・シートで若干背もたれを倒すことができる。その若干のために、日本人はどれくらい経費をつぎ込んでいるのだろう。大柄なオレにはリクライニングをしてもしなくても違いがよく分からない。席には引き出し式のカップホルダーまでついている。なかなか恐るべし、日本。車掌がやってきた。私に向かって「チケット、プリーズ」といっているようだ。かろうじて分かった。下手な英語だ。改札口を通ったのだからチケットを持っているかどうかは確認済みのはず。いまさら、チケット・チェックもないだろう。日本人は、これほどまで執拗に、無賃乗車撲滅運動を展開しているのだろうか。しかしここで文句を言っても始まらない。自動券売機で購入した切符を係員に見せた。「私は無賃乗車なんてしていませんよ」と大声で叫びたい。チケットを差し出した。「どうだ、問題ないだろう」と心の中で毒づいた。堂々と差し出したのであるが、もう一枚チケットを見せろといっている。えっ、チケットが二枚いるとはどういうことだ？

車掌のいっていることを私なりに解釈すると、特急「はるか」を利用するためには、通常のチケットに加えて特急券と呼ばれるチケットが必要らしい。つまり、乗車券と特急券二枚を購

入していなければならないのだそうだ。なんとがめつい国なのだろう。私の国では、急行だろうが、特急だろうが、乗車券一枚で問題ない。席を指定した場合は指定券が必要だが、特急券なる特別料金を払ったことがない。かわりに、乗車日や列車によって料金が異なる設定だ。朝早い列車は安い。早く買えば安い。二等車は安い。それだけだ。日本で特急列車とは、特別料金列車のことをさすようだ。泣く泣く 1,200 円を支払った。普通運賃が 1,210 円のところ倍の料金になってしまった。

車掌曰く、「快速を使えば良かったね」。特急 (Limited Express) と快速 (Rapid) で料金に違いがあるなんて。今日初めて日本に上陸した者に分かるわけないだろう。とほほ。乗る前に Geogle でしっかり情報を得ておくべきだった。バスの方が良かったかもしれない。鉄道好きの自分があとで Geogle で調べてみたら、摩訶不思議なことが判明した。JR の列車には急行 (Express) がないそうだ。Limited Express というからには、文字通り急行の中の急行、選ばれし限定された (limited) 急行でなければならない。急行と一緒に運行されて初めて特急は存在意義を持つ。すべての急行が特急ならば、急行と何ら変わらないではないか。そのように思うのは、ぼくだけだろうか。

オッと、うたた寝をしてしまったようだ。車内アナウンスがあった。”The next station is Osaka.” といっているようだ。英語もあったが雑音がひどくよく聞き取れなかった。トランプ家族の喚声のせいだ。ただ Osaka という単語だけはキャッチできた。アクセントも抑揚もない平板な Osaka を聞き取れただけでもお手柄だ。よくやった。自分を褒めよう。でも、あのアナウンスだけではどうにかならないものか。停車駅が近づくと決まってながれてくる。リズムカルなミュージックに続いて、日本語、そして車掌のひどい英語。日本語の長さに加えて英語はあっけない。多分、半分の情報量しか伝えていないだろう。この英語がわかる乗客がどれほどいるのだろう。みたところ周りはイヤホンをつけて音楽かゲームに打ち興じている日本人やアジア系ばかり。アナウンスなんか無視。そして彼らに英語ができとは思えない (失礼!)。英語を母語とするおいどんも苦勞するアナウンスだ。日本語や英語の中に地名が入っていても、その地名は文章の中に混濁して、地名を聞き分けることはできない。

我が国の鉄道にはアナウンスなんかほとんどない。あれば、それこそ一大事。事故が起きたに違いない。アナウンスをするなら我が国のバスを見習って欲しい。次の停留所の場所のみ 2 回連呼して終わり。”Chapel Street, Chapel Street”といった具合。車内表示もこれだけだ。英語がわからなくても、Chapel Street で下りたい 80 億の人々が理解できるはず。日本人は、国際化を英語化と思っている節がある。無駄な情報を省くことで、万人にわかるアナウンスができるのだが……。Osaka, Osaka で十分だ。あとは不要。そうすれば、日本語を英語に翻訳する必要はない。英語スピーカーを雇う必要もない。さらに中国語や韓国語に翻訳する必要もない。シンプルな国際化だ。シンプル・イズ・ベスト。

まもなく Osaka に到着するようだ。日本の新幹線は定時運行で有名だ。新幹線以外も同様のだろう。日本人乗客は、すでに出口に殺到している。まだ停車もしていないのに、降りる気満々だ。日本人は気が短いのかもしれない。あるいは停車時間が短いのかもしれない。列車を降りる際にもキュー (列) を作る日本人は正常なのだろうか？ オレも急いで荷物を下ろし、後に

続こう。 電車を降りた。案内に従い出口へ。出口にも改札口がある。乗るときも、乗車中も、そして降りるときもチケット・チェックがあるようだ。やはり無賃乗車が横行しているのだろう。しかし、これほど嚴重では無賃乗車などできるわけではないように思うが。乗車の時と同じようにチケットを改札口に挿入。車掌からもらったペラペラな特急券を挿入口に入れるのも難儀なことだ。入った、入った。「いざ、Osaka」と思いきや、けたたましい音が鳴り、目の前の空間にゲートが飛び出てきた。何が起きたのだろうか。ブロックされたようだ。後ろに並んでいた人たちは、隣の改札に移動している。何も口にはしないが、こちらをにらんでいく人もいる。気まずい。自分の気分も悪い。いきなり通せんぼを食わせられたのだから。特急券を入れたのが間違いだったのか？ 外国人バッシングか？ それとも…？ 何も考えられない。パニックだ。

そこに、駅員らしき人がやってきた。改札口の機械を開けて、ぐちゃぐちゃになったかわいそうな特急券を取り出した。私は改札口の端に連れて行かれた。わが輩の手にはまだチケットが一枚残っていた。それを駅員に渡す。オレ様は、正確な料金を支払い、乗車券を購入し、特急券なるものまで追加で支払ったまともな乗客だ。この国では、「お客様は神様」ではないのか。駅員の下手な英語を聞こう。ふむふむ。特急券は改札に入れる必要はない（つまり、入れてはいけない）といたいようだ。改札では特急券は意味がないらしい。特急券のチェックは、改札では行われないのだ。だから、乗車中に車掌の検札があるのか。一つ合点した。

それだけではなかった。なんと、自分が降りた駅は、Osaka ではなく、Shin-Osaka であった。Osaka と名のつく駅が二つあったのだ。他にもあるかもしれない。Shin が何を意味するのかは分からないが、ここは Osaka とは別の Shin-Osaka のようだ。「はるか」の中で寝過ごしたに違いない。飛行機の中で映画を見続けたのが失敗だったか。デパーチャーは昼頃だったから、機中で就寝などできるわけではないと愚痴を言っても始まらない。Shin-Osaka の一つ手前で降りなければならなかった。とんだ間違いをしたものだ。このままでは Shin-Osaka までの乗り越し料金を払わされるはめになりそうだ。Shin-Osaka から Osaka までの切符も新たに購入しないとイケないのだろうか。ちょっとうたた寝して、寝過ごしたただけだとおいどんの流ちょうな本場の英語で説明してもらちがあかない。途方に暮れてしまう。

なんとそこに助っ人登場。日本で暮らしているオージーが我が輩の英語を駅員に通訳してくれた。そして駅員の日本語を英語にしてくれた。さらに解説もしてくれた。オージーといってもおじさんではないし、おじいさんでもない。うら若き女性のオーストラリア人だ。駅員は、このチケットのまま Osaka へ戻れとっているらしい。助かった。私の話を理解してくれたようだ。オージー（オーストラリア人）に感謝。そして、チケットを再度購入することも免れた。ちょっとだけ得した気分。

Geegleのおかげで、無事ホテルにも着いた。長い一日が終わった。いや、長い朝が終わっただけだ。まだ昼にもなっていない。明日は京都だ。

（これはフィクションです。事実と異なるところがあります。特に、from と via の話は、某市バスのアナウンスのことですが、現在は正しい via に替わっています。）

なごねこ便り(26)【名大祭への出展】

今年で創設12年目を迎える名古屋大学ねこサークル【なごねこ】は、コロナ禍を通して一度大幅な活動の縮小を経験しました。途絶えてしまった活動のうち、最も大きなイベントに名大祭へのチャリティ物販出展がありました。二年前より代表を努めさせていただいている私は一度も出展を体験したことがなく、四年ぶりの出展となる今年はどこから手を付けて良いものかわからず暗中模索のスタートとなりました。

名大祭への有志団体の出展の準備は実行委員の皆様との綿密な連絡がマストです。応募は1月の頭から受付が始まり、2月から6月まで通して継続的に準備をすることが必要となります。今回の出展に際しては、次期代表を務める優秀な後輩が手配や手続きを進めてくれたおかげで問題なくスムーズに出展までこぎつけることができました。改めて、自分には到底できない作業を進めてくれた次期代表の渡辺さんには感謝申し上げます。

問題は製作物でした。過去資料を漁り、以前はどのようなものを販売していたのか確認しますがどれもなかなか製作難易度が高く、スキルが必要なものが多いように見受けられます。私が代表を務めた初年度は、この壁の前に名大祭への出展を断念したという背景がありました。今年もなんとともならないかな、と諦めかけていたところになんと有志の後輩若干名から是非作ってみたいとの申し出が。願ったりかなったりだったため、お願いすることにしました。この時点では正直あまり期待はしておらず、数品ブースに配置さえできれば前進になるだろう、くらいにしか思っていませんでした。

出来上がったグッズを見て驚愕しました。

ステッカーにトートバッグ、封筒に入った紙石鹸に葉と品数が多いだけでなく、クオリティも卓越していました。デザインというものは、センスある人に任せると舌を巻きました。値段はリーズナブルにどのグッズも2000円以下。それだけではなく、オリジナルのTシャツまで完成してしまいました。この場を借りて、製作班を主導してくださった皆様には感謝の意を伝えさせていただきます。

名古屋大学ねこサークル【なごねこ】は、来年6月も名大祭にて出展を予定しています。上記の写真に掲載されているグッズに興味を持った方は、来年の来場を是非。



カラー写真はこちら

(https://www.nucoop.jp/coop/coop_399.html)

文責：小川



ネコネコアタック(22)

それが大事

ご存じの読者の方もいるかもしれないが、レモンは目が見えない。明暗は感じているようだが、2歳になる直前に癲癇の発作で見えなくなってしまった。日常生活は嗅覚と聴覚と触覚で何とかしているものの、トイレやエサの正確な場所は恐らく分かっていない

そんなレモンがトイレの外におしっこを外してしまうようになった。目も見えないし、高齢だから仕方ないと思っていたが、めいこが亡くなった後、ネコ用トイレを一つにした後で場所を便所の奥から手前に移したせいかもしれないと思って、元の場所にネコ用のトイレを戻してみた。すると、レモンの粗相はすっかりなくなった。どうやらトイレのおき場所が気に入らなかったか、元の場所から変わってしまったので目の見えないレモンは戸惑っていたのかもしれない。正確な理由はわからないが、トイレの場所を元に戻したらなんか知らないけれど、失敗しなくなった。

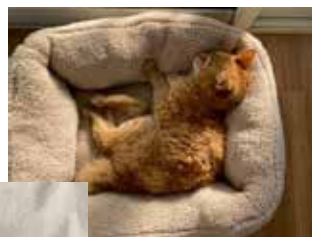
ネコ写真

カラー写真はこちら

(https://www.nucoop.jp/coop/coop_399.html)



里親募集中のゴマちゃん



久しぶりのめいこ

ランニングノート(再 I)

今回は NuRunFor HeForShe の友人に原稿を書いていただきました。後半は私の寄稿です。

私の身体の歪み(脊柱側弯症)とランニング

吉村 公美子

脊椎(背骨)には、身体の前後に湾曲があり、それを生理的湾曲といいます。それとは異なり、脊椎の左右の曲がりがあると、脊柱側弯症と診断されます。私は、生まれつきかもしれない脊柱側弯症が少しあります。この曲がり具合が軽度なので、治療する必要はありません。脊柱側弯症を認識したのは、ランニングを始めて1年半くらいの2018年です。走ると左だけ肩凝りが酷くて辛いので、整形外科に受診して、指摘されました。脊柱側弯症があるなんて、信じられなくて1年くらいそのまま放置していましたが、だんだんとランニングによる変な足の痛みを生じるようになり、2019年から向き合い、現在までに5年以上経ちました。

小学生の時は身長が高くて、友達と目線を合わせるために、猫背になっていました。私の酷い猫背は、小学生の時からです。さらに、自分では全く気付かなかったのですが、左肩が右より少し高く、左前下部肋骨が右よりも出っ張っていて変形していました。学生の頃の写真を探して確認すると、左肩が右肩より高く、その時には脊椎側弯症があったのだと認識しました。そして顎関節から左肩までが硬くて顎の動きに左右差があり、口を開けるとカクカク鳴る顎関節の症状は20代の頃からありました。痛みはなく軽度なので、何件かの歯科で相談しても、そのまま経過観察でした。さらに歩き方も悪く、左足は内反小趾にもなり、歩行に痛みを感じたことがありました。身体の歪みによる症状は、他にもありました。これらは、脊柱側弯症だけではなく、加齢による筋力低下も、原因に含まれていたようです。こんな身体なのに、ランニングを始めてしまいました。ランニングで肩凝りが楽になるかもしれないと思っていたのに、左だけ肩凝りが酷くて、ひどい時はうずくまるほど痛くなることもありました。あるフルマラソンを走った後に、フィニッシャータオルをまとして大会の無料マッサージコーナーへ行き、こんな足でフルマラソンを走れるのかと、マッサージ師さんに言われたことがあります。このときはフィニッシャータオル持っていますと見せたところ、マッサージ師さんはとても疑問に思われ、驚かれていました。私には足の何が悪いのが、全く不明でした。

この5年間に数件の整形外科や整体など行きましたが、現在はメディカルフィットネスクラブに通い1年半になります。5年の間に、猫背がよくなり、左肋骨の出っ張りもなくなり、身長が2.5cm伸びました。肩の高さの左右差も顎関節のカクカク状態も良くなり、左肩周りから顎関節にかけては、かなり楽になりました。もう、あのガチガチの状態に2度と戻りたくないです。メディカルフィットネスクラブのスタッフさんに、足の筋肉の付き方が普通になってきたといわれました。小さい頃から、普通ではなかったのです。フルマラソンやウルトラマラソンにも出走して完走しているのに、大けがもせず走っていたことが不思議です。あのマッサージ師さんの疑問が、理解できました。走るくらい健康なのに、必死で整形外科のリハビリに通うことを周りに不思議がられたことがあるのですが、私にとってはあまりにも楽になったので、やめられませんでした。もしかしたら生まれつき、左肩周りがガチガチの凝り固まった状態で、初めて普通を知ったのです。こんなに身体

が楽になるのをもっと早くにわかっていたら、どんなに良かったのか……。しかし、楽になることを認識できて、ランニングを始めて良かったと、心から思っています。北京・ロンドン・リオデジャネイロオリンピックの陸上男子 100m の金メダリストのウサイン・ボルトさんは、脊柱側弯症がありますが、オリンピックを 3 連覇されています。ボルトさんが肩凝りに悩んでいるのならば、私のランニング中の左肩凝りは治らないかもしれないと思ったのですが、そうではないので、ボルトさんの存在が私の希望でした。

脊椎側弯症は治りませんが、メディカルフィットネスクラブのスタッフさんによると、私のその他の身体の歪みは改善するところが多くなってきたようです。ランニングによる左の肩凝りは、たまに生じますが、頻度もかなり少なくなり、以前のように酷くならないです。ようやく、心から楽しく走れるようになりました。これまでに脊椎側弯症を指摘して下さった整形外科の先生はじめ、私の身体の歪みに親身に向き合ってくれた全ての方々に、感謝致します。これからも、元気にいつまでも楽しんで走りたいです。

委員長の帰ってきたランニングライフ

長らく故障や体調不良などで走れていませんでしたが、10 月に NuRunFor HeForShe のグループの皆さんと岡崎ナイトリレーマラソンに参加してきました。

私は 2.1 km を 2 回、全員で 42.095 km を走ってきました。なんとか予後不良にならず走り終えられて、ほっとしています。もう以前のように走りたとは思わないけれど、今後も長く走り続けられるように 2 割は余力を残す、急がば回れ（義務教育で知的生活では覚えるのに、いつまでたっても私生活ではなかなか覚えられません）、の気持ちを持ち続けたいと思っています

10 月は 25 km/月、11 月は 17 km/月、12 月は 12 月 9 日時点で 18km. と、すこーしずつ継続して走れています。さて、次回のかけはしが出るころにはどうなっているのでしょうか



他チームの友人も交えてのゴール後



カラー写真はこちら



肺機能障害

2023 年度の人間ドックで新たな問題になったのは、肺機能障害だった。一秒率という値が低かった。

肺機能の検査は、スパイロメーターなどで肺活量(空気をいっぱい吸っていっぱい吐く時の空気量)と、努力性肺活量(いっぱい吸って一気に吐く時の空気量)の測定によって、吸える量と吐き出す力を計算する。一秒率は、努力性肺活量の測定において、最初の 1 秒間にどれだけ一気に吐くことができるかを計測し、呼気量の割合を表したもので、努力性肺活量の 80%以上であれば問題なしである。簡単に言えば、吸う(吸気)量が十分あるか、吐く(排気)スピードが十分あるか、である。

吸気量(肺活量)が標準の80%未満だと「肺結核」「肺線維症」など、肺の空気を入れる容量が少なくなる「拘束性肺機能障害」、排気スピード(一秒率)が75%未満だと「気管支喘息」「気管支拡張症」など、空気の通り道が狭くなる「閉塞性肺機能障害」が疑われる。両方が該当すると「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」が疑われる。COPD は喫煙が主な原因と考えられている。本人が喫煙していなくても家族や職場などでタバコの煙の暴露を長く受けていると発症する恐れがある。

人間ドックの後、精密検査で喘息という診断結果が出たのだが、その当時は、自覚症状はほとんどなかった。しかし季節の変わり目や、気圧・気候が不安定なときは、胸部の圧迫感が強くなり息苦しい。咳が増えて夜の寝つきが悪くなる。現在はステロイド吸入薬「テルジリー100 エリプタ」と気管支拡張機能の錠剤「モンテルカスト」を使用している。喘息は花粉症と同じアレルギー症状の一つなので、花粉症の季節にはアレルギー鼻炎の錠剤「デザレックス」も併用した。

<参考のホームページ>

肺機能検査について(ながた内科クリニック)

<https://www.nagatanaika.com/diagnosis8>

マンモグラフィはあてになるのか

マンモグラフィは乳がんの有無を調べる X 線撮影検査である。乳房を圧迫装置に挟んで薄く伸ばして X 線で撮影する。手や足の骨を撮影する X 線撮影とは違い、骨ほど硬くならない微小な組織を探すために、乳房を数 cm まで薄く押しつぶす必要がある。自分は貧乳なので乳房の大きい場合の痛さは分からないが、そもそも挟まれるだけの体積のない貧乳を、挟むために乳房周りや脇の肉までは引っ張り出されて機械に挟まれると痛い。ボリュームを増やすために寄せてあげる矯正ブラを想像して貰えば良い(あれより強引)。その挟む作業を右左、さらに上下圧縮と斜め左右からの圧縮の 2 回、計 4 回行う。

そうこうやってようやく撮影したところで、日本人特有の体質である高濃度乳房(乳腺組織が多く、脂肪が少ない)は X 線撮影では全体的に白く映り、白く映る異変は見つけにくい。雪原の中の雪兎を探すようなものだと言われている。高密度乳房は特に若い人に多いので、若い人(20~30 代)にはマンモグラフィ撮影は不適と言われる。

実は、X 線ではなく、超音波(エコー)撮影の方法もある。こちらはじっくり満遍なくリアルタイムで観察してから撮影するので、怪しいと思ったところは観察方向を変えながら組織の撮影をすることが可能である。異変は黒いかたまりのように映る。超音波撮影にも難点はある。微小な異変を見つける能力(解像度)がマンモグラフィよりも低い。併用がベターだ。

乳がん検診で超音波撮影が死亡率低下に有効であるかどうかは、まだ認められていない。超音波検査は検査時間がかかる(マンモグラフィは 10 分、超音波は 20 分)ので集団検診には向かないのかもしれない。また欧米人は高密度乳房が多くないので、そちら側のデータが十分に集まらず、有効と言えるだけのデータがまだ足りないのだろう。

<参考のホームページ>

乳がん超音波検査について・マンモグラフィとの違いなど(マイシグナル)

<https://misignal.jp/article/breast-ultrasound>

ポッドキャストの勧め

文責：鳥飼

ポッドキャストとは、音声配信、いわゆる配信ラジオです。iPhone や iPad をお持ちの方なら「ポッドキャスト」というアイコンが入っていますよね。Apple 製品をお持ちでない方でも、「Spotify」や「AmazonMusic」などをご存知でしょうか。ポッドキャストには、通常の電波で放送しているラジオ番組がほぼそのまま入っていることがあります。例えばニッポン放送の「オールナイトニッポン」、TBS ラジオの「JUNK」、NHK「ラジオ深夜便」、大阪 MBS ラジオ「ごぶごぶラジオ」、などが数年前のものでも無料で何度でも聴けるものがあります。ラジオ局がポッドキャスト専用の番組を配信していることもあります(J-WAVE など)。

聴いているうちに、自分でも何か発信してみたいと思いませんか？
ポッドキャストは YouTube のように素人でもインターネット発信ができます。

動画を編集できる方は YouTube 上で自分の作成した動画を無料で見てもらえるし、沢山の再生数を稼げれば、CM がついて収益化できるかもしれません(ただし収益化には、チャンネル登録者 1000 人以上、再生時間が直近 1 年間で 4000 時間以上は必要らしいです)。

でも、動画編集は難しい・時間がかかりそう、効果的な字幕の挿入も大変そう、更新頻度を上げなくては固定客(チャンネル登録者)も付かないだろうし、とたじろいでしまう、そのあなた。ポッドキャストはハードルが低いですよ。動画に比べれば音声のみの編集と、番組のイメージ画像をとりあえず 1 枚、作成できれば、あとはアップロードして全世界に向けて公開可能です。



ラジオはリアルタイムで聴くのが 1 番かもしれませんが、深夜帯は難しいし、住んでいない地域のラジオはそもそも聴けない…そんな場合でもポッドキャストならいつでも何度でも。まずはポッドキャストの扉を開けてみませんか。

※ラジオ番組をスマホで聴くアプリもありますが、地域外の放送局や過去の放送を聴くのは有料だったり、再生可能時間や配信期間の上限があったりしますね

<宣伝>

鳥飼もポッドキャストをやっています。

『理系と一くラボ ラジオ部「とくおのおと」』

オンラインコミュニティ「理系と一くラボ」の有志グループ「ラジオ部」のメンバーが、科学分野の面白いと思ったネタを独自の視点(文献・参照 WEB あり)で紹介しします。かけはしの読み物「日本史×科学」のネタも入っています。Apple Podcast、Spotify、Amazon Music で展開中。

「とくおのおと」で検索して聴いてみてください(2 次元コードもご活用ください)。

Spotify



毎月 10 日に Spotify では #科学系ポッドキャストの日 で 1 つのテーマを元に 20~30 の番組(科学系のジャンル以外も多数)が独自の視点で掘り下げます。「味」「境界」「システム」etc.
X(旧 Twitter)でも「#科学系ポッドキャストの日」があります。検索してみてね。

生協レポート～今月は沢山～

●メニュー紹介

今回は、ごはん、豚汁、サバの生姜煮、きんぴらごぼう、バンバンジー豆腐(616円)

おなかがすいていたので、写真を撮るのを忘れてきんぴらごぼうを食べてしまった。今回はきんぴらごぼうとバンバンジー豆腐の二つの小鉢を取ったので600円を超えたが、どちらかをやめれば470円か550円程度だったはずだ。



●生協メルマガ

あまり知られていないような気がするが生協メルマガがあります。2週間に1回生協から各種案内が届きます。登録していただくと、食堂のフェアの情報、写真のコッペ亭のコッペサンドの販売情報などの生協情報あれこれが事前に届きます。

生協メルマガで生協を楽しく利用しませんか？ 現在、東山キャンパスで約500名の教職員、鶴舞・大幸キャンパスで約60名の教職員のみなさまに配信しています

まだ登録されていない方はぜひお申し込みください



生協メルマガの
登録はこちらから
<https://www.nucoop.jp/wfm/mailmagazine/>



●リリパック回収ボックス

先日、同僚と食事をした時に、その同僚はリリパックのことを知らなかった。生協内製井につかわれている容器は表面のフィルムをはがしてリサイクルできる。しかしそのこと自体を知らなかったり、回収ボックスの場所を知らない方がいるかもしれないので、場所と写真を掲載します

理系ショップ：入り口に向かって左手、電子レンジの下にあります

ラボショップ：店内、温蔵庫に向かって右手にあります

北部購買：入り口を入ってすぐ、各種ごみ箱の一角にあります

南部購買：入り口を入って左手にあります。



理系ショップ



ラボショップ



南部購買

●スープカレー

新北部厚生会館ができて1年以上がたちました。ずっと存在は知っていたのですが、北部購買横(写真)にスープカレーのお店があります。そのスープカレーがとても美味しいと友人に聞いたので、試しに買ってみました。友人の言う通り、今まで利用しなかったのはもったいなかったと感じるくらい美味しかったです。た・だ・し、唯一の欠点は持ち運びが難しい!! スープの液面がゆらゆらするので、移動する距離感が通常の2倍以上に感じます。ぴよりんチャレンジより、名大生協スープカレーチャレンジの方がきっと難しいと思った、お昼時でした。Hot Stand Polaris はリュケイオン建設期間中はIB カフェで販売を継続しています。IB カフェで販売中です。IB カフェでスープカレーが買えるのは今だけかも!!

●ウッドデッキ

ご存じの方も多いかと思いますが、理系ショップ前と南部購買前にウッドデッキがあります。昨年11月から、こちらの改修が始まりました。このかけはしが出るころにはすでに改修は終わっているのではないかと思います、改修中の写真はコチラ



理系ショップ前



南部購買前



●1・2月の店舗営業時間について

1月2月は各店舗の営業時間に変更になることがあります。下記のWebサイトから1月2月の営業時間が確認できますのでご確認ください

https://www.nucoop.jp/shop/schedule_202501.html

●冷凍おにぎり

冷凍まんぷくランチに続いて、冷凍おにぎりが生協からは発売されました。小腹がすいた時、食事の時間が取れないときなどにご利用ください。



●当にかけはし

みんなの隠れた好き商品特集、生協食堂の売れ筋メニューランキング、購買のおすすめ商品など、色んな本のおすすめ聞きたいです!という声がかけはしの意見・感想コーナーに届きました。そ・こ・で、読者の皆様のおすすめを、以下のフォームの感想または意見の欄から教えて下さい

<http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/kakehashi/answer.html>

かけはしが、「架け橋」になりますように!!

●かけはし執筆者と読者の交流会

369号に掲載した、かけはし執筆者の会ですが、9月に第2回を開催していました。今回は記事はないのですが、もう少し枠を広げて、読者の方で交流会に参加してみたいと思ってくださるか多おられるようでしたら、生協食堂などで、「かけはしの会(仮)」を開催したら楽しいだろうな。と思っています。そこで、そういうのあったら参加してみたいという方がおられましたら、以下のアドレスまでその旨をご連絡ください。1月末までに参加したいと言ってくださった人数によって開催できそうかどうかを連絡するようにします

kyoshoku.c@coop.nagoya-u.ac.jp

カラー写真はこちら

(https://www.nucoop.jp/coop/coop_399.html)



●意見への回答(別掲)

以前「名大消しゴムを作してほしい」と投書したものです。

私ももちろん購買の文房具コーナーに文房具としての「消しゴム」が存在しているのは存じております。個人的には、「名大グッズ」コーナーに、名大鉛筆とセット(←別でも可)で、【名古屋大学】と持ち手(巻かれた紙)に書かれた名大消しゴムがあったらなあと思ったので投書しました。

また、先日北海道物産展を覗きに松坂屋へ出かけました。北大(←当然ですが北海道大学)が「札幌農学校」というブランドでクッキーを売って名物かつファンもついているのは知っていました。しかし今度は、蝦夷しばを使い、農学部が本気で考えた「北大しば漬け」なるものが出ていました。一つ試しに買い求め、晩に食卓に出すと、小学生の息子も中学生の娘もえらく頬張るじゃありませんか!夫も帰宅後勧めてみたら、「ふーむ、北大も稼ぐ手を考えたか?」と味は良かったながら、戦略を裏読みしてました。

名大グッズをデパートの売り場のように品揃えする!となると難しい面もあるかもしれませんが、例えば、名古屋なので、若者にもウケてかつ美味しい新しい守口漬を農学部と開発して売り出すとか、(マーケティングは経済学部や情報学部を考えてもらう)、それこそ先に出て名大ビールやなごみ酒とアテで飲むのが美味しい附属農場の野菜でお漬物とか、附属農場の野菜ジュースとか。附属農場で小豆を作って「名大千なり」!名大グッズを買いに普段でも一般人が押し寄せるまで考える事も必要なことかもしれません。確かに生協はあまり儲けてはならないのかもしれませんが、学費がこれ以上上がると国立大学に来てくれないのも問題です。

理学部や工学部の分野は、ノーベル賞受賞の事もあって作りやすいと思います。が、北大のしば漬けに感心してしまいまして、実験農場だとはわかっていますが、農場ブランドの何か(名大ポテチとか?名大えびせんべいとか?)も合わせて、名大グッズのブランディングをちょっと本気で考えてみていただきたいです。【PN タッチー】

という感想をいただきましたが、かけはしの輪では紙面の関係でコメントをお返しできないので、こちらでコメントへの返事をお返しします

編:名大グッズに関して、とてもおもしろいご意見をありがとうございました。このコメントをいただいてからかけはしでコメントをお返しするだけでは時間も先になるし、やり取りも一方通行になってしまうことが物足りなくて、何回か南部食堂にタッチーさんを探しに行っていました。結局お会いできませんでしたが、その位いただいたご意見はこのままだかけはしに載せておしまいとするにはもったいないと思ったのです。もちろん、名大農場は食品加工が現在ではできないとか、できないことがあるものの、できることもそれ以上にあると思うので、名大グッズが名大生協や名古屋大学のブランディングに役立てるためにタッチーさんの熱量は役に立つと思いかかけはしの輪とは別ページでコメントをお返しすることにしました。そしてその熱量もこのままかけはしにコメントを掲載して終わりなのももったいないと思っています。

もちろんこのいただいたご意見は理事会に伝えておきました。

帰ってきた本棚をながめて(2)～そう信じているから〇〇したい～

行動を起こし持続する力 外山美樹著 新曜社 (2011/12/16)

幸福について—人生論 ショーペンハウアー著, 橋本 文夫翻訳、(新潮文庫)(1958/3/12)

ソクラテスの弁明・クリトン プラトン著, 三嶋 輝夫翻訳, 田中 享英翻訳 講談社
(1998/2/10)

勇気論 内田樹著 光文社 (2024/5/22)

はじめに断っておこう。この記事は読書感想文であって、書籍の紹介ではないので、この記事を読んでも登場する本の内容はわからないかもしれない。しかし読めばわかる!と思っている。

前号の時点では初めの二冊だけのつもりだったが、ソクラテスの弁明と勇気論も加わった。世界も自分自身も日々変化するのだ。予測、計画や目標は大体計画通りにはいかないものだ。カーナビの到着予想時刻なんかそのいい例だ。業務目標や中期経営計画の類もそれを作成するのにかける時間、エネルギーほどの価値があるか私は疑問だ。

脱線してしまった。次号で予定している読書について(ショーペンハウアー著)の著者の叱責が聞こえてきそうだ。キーワードは内面。これが今回の要旨であるという次回予告を369号でした。

動機付けも外発的動機より、「〇〇したい」という内発的動機、言い換えれば自分で決めた方が強い動機になるだけでなく、可能性、成果も大きなものになるだろう(明日のやる気を科学する)。人生も名誉、肩書、誰かの評価を気にするよりも自分自身の内面を信じる方が不幸でない人生を送れる(人生論)。しかし世間を見渡せば、隣の誰か、世間の誰かとの比較ばかりで、不幸への道を歩いていることが多いように感じる。自分自身を評価するときも主観的評価より、客観的評価ばかりを気にしたり、何かをする動機も「〇〇したい」よりも、「〇〇しなければいけない」が基準になっていることが多かったりする。

自分を信じ、自分で決めて、自分で自分を評価する。そしてその自分自身が良いと思った信念に従って生きることは、ただ生きるよりも価値がある。それだけでなくその方が、楽しい人生になる。しかし、「私はこう信じている」という信念をよりどころとして、生きることは口で言うほど簡単ではない。勇気論の作者が勇気とは孤独と戦う力だ。と書いていたことも頷ける。誰かと比較して右往左往するのは良い生き方だと私は思わない

こうしてみると、「一冊の本」という枠を取り除いてみると4冊の本が化学反応をしているようで面白い。ここまでは4冊の本を横断してみたが、今後の連載では反対に、ある本のある部分だけに焦点を向けてみることもしてみたい

最後に。ここで私は勇気がないと思う、ここでいう勇気とは、ただ生きることより自分が正しい、良いと信じている信念に従って生きることだ。誰かからもらったり与えられたりするものではなく自分の心のうちに沸き起こるものだ

次回予告:読書について(ショーペンハウアー著 鈴木芳子訳 光文社 2013/5/20)など

生協職員紹介 第41回

南部購買・プランゾ
店長 稲熊 三鈴

■自己紹介

はじめまして、東海地区大学生協職員唯一の京都生まれ京都市育ちでございます。関西の立命館生協に入協、東海地区でご縁を頂き、名古屋市立大学生協を経て、2024年4月より名古屋大学生協に着任いたしました。大学生協の幅広い業務内容を通して、皆様の勉学研究活動に少しでもお役に立てればと、日々邁進しております。

■どんな仕事を？

南部購買・プランゾの商品計画、スタッフ指導をしております。明るく親切的接客、また各店舗品揃えを強化中、欲しいものが必ずある、また、皆様に喜んでいただけるような店づくりを目指しております。

■趣味・休日の過ごし方

大学時代、学生オーケストラをしており、クラシック音楽は聴くのも演奏するのも大好きです。また、最近は麴づくり(塩麴、醤油麴、玉ねぎ麴)や家庭菜園をひそかな楽しみとしております。

■読者の皆さんへひとこと

開講期、プランゾが朝8時15分から営業していることはご存じでしょうか。皆様の朝、素敵な一日のスタートとなりますよう、元気なスタッフがお迎えいたします。ぜひご利用お待ちしております。



○南部購買・プランゾ

※営業時間については
生協ホームページにてご確認ください。
<https://www.nucoop.jp/>

名大グッズ紹介 第42回

なごみ桜

「なごみ桜」は、名古屋大学農学部東研究棟前の八重桜より単離されたさくら酵母「名大花酵母」を発酵に用い、酒米には名古屋大学東郷フィールドで生産された米「若水」を用いる、オール名大産の日本酒です。

生命農学研究科が、2009年より盛田株式会社および、あいち産業科学技術総合センターとの産学官技術連携による共同研究を行い、2012年より名大清酒「なごみ桜」を醸造、毎年約1,000本を限定販売しています。

2025年1月下旬から予約を受け付けます。また、北部購買(酒類販売免許店)店頭にて2025年3月11日から販売いたします。お早めにお買い求めください。



販売価格：1,257円(税込)

★100kmマラソンに私も挑戦したことがあります。完走しきることが出来ませんでした。記事を読んで、もう一度挑戦したくなりました！【永田稔】

(編) かけはしがそう考えていただけるきっかけになりました。実際に参加されたら、是非かんそう(感想でも完走でも)記を投稿してください！

★人間失格読んでみたくなりました！読む本の幅を広げていこうと思います。【バウム】

(編) 嬉しい！新しく始めた思いつきにそういつていただけ始めてよかった。思っています。送っていただいたコメントを読んで私も一度人間失格を読み返してみようと思いました。

★ネコの写真がかわいかった。

【匿名】

(編) 皆様の心の安らぎになればなによりです。私を含め掲載された猫様の飼い主もこのコメントを見てニコニコしています。

す。

★平安貴族と糖尿病の話が興味深かったです。【匿名】

(編) 今後も歴史ネタの記事がありそうですのでご期待ください。

★詰将棋のほうがむずかしい

【Number 6】

(編) 今回の詰将棋は出題者の方の評価でも中級として作っていただいたものでしたのでなおさら難しく感じたかもしれません。

★100kmウォーク、私も参加したことがあります！夜通し歩いている時に蛍が見えてラッキーでしたが、それ以上に足へのダメージが大きすぎて数日歩き方がぎこちなくなったことも、今ではいい思い出です。【あさ】

(編) 100kmウォークに参加された方はみな強烈な記憶、良い思い出として強く記憶に残っていることが、あささんの感想や岡田先生の話から共通して感じられました。歩いている時

間も長いのでいろいろ普段は見られない、感じられないことが体験できそうで思わず参加したくなってしまいますが、怯む気持ちの方が今は強いです。年齢を重ねて勢いなくなったことを27歳で陸上を始めたところと比較して感じています。

★日本史と科学の話に興味深く読みました。本の中での話、人間として生きていたわけですから、病気もしますよね。なるほど、読み解けると、面白いです。家では毎日新聞(↑Everyday新聞)を読んでいるという意味ではなく、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞という感じで大手新聞社)を読んでいるんですが、曜日によっては偉人や歴史上の人物の病気の履歴や、こういう自然現象が起きたので痛みと戦っていたなどというコラムがありました。あれは、お医者様でも歴史上の人物にもし会えたら持病を聞いてみたいとか、武田信玄ならやはり戦のあととは

近所の風呂(温泉)に行つて癒していたのか聞いてみたいとかあるのかなと推察しました。【タッチー】

(編) なんか、かけはしの記事でも、新聞でも、それをきっかけに想像したり考えたりするのは面白いですよ。次号の読書感想文で予定している読書論(ジョーペンハウアー著)の中で、著者が「読書をするより、自分で考えることが大切だ」と言っていたことはそんなことも含意しているのかな。と思いました。

★海外のスイーツの話に共感しました。甘すぎる人が多いですよ。結局、日本のお菓子はどこの国よりおいしいな、といつも思います。

【花中島マサル】

(編) 以前、いなば食品の方が「人間の食べ物はなかなか海外で受け入れてもらえない(前述の理由で)」が、ペットの食品はどこの国のペットも同じように

かけはしの輪

前号の感想

★『忘れられない問いかけ』

『平安貴族と糖尿病』など、興味深く拝読しました。過去から学ぶこと、現在の学び、疑うことと考察することの面白さを再確認できたような気がします。【よしなお】

(編) 私もこの記事はとても興味深く、共感しながら読みました。日頃、「報道は意見で、自分で見た感じたこと以外は事実かどうかわからない」歴史の教科書に載っている内容も、「その時代に生きていなかったたので事実かどうかわからないがそういうことがあったと言われている」とほとんどの人に理解されない主張をしていたので、勇気のない私はこの記事を読んで近い考

えをされる方がいるのだと思い、その方々に会ってみたいとすら思いました。

★生協レポート「脂っこくないメニューに興味があり読ませていただきました。南部食堂のみ合計金額の記載がありましたので参考になりましたが、他の食堂のメニューにも金額の記載があると良かったかなと思いました。【匿名】

(編) 今月は、しっかりレシートの写真も撮影して、値段が分からなくならないようにしました。貴重なご意見をありがとうございます。【匿名】

★「平安貴族と糖尿病」に興味深く読ませていただきました。大河ドラマを欠かさず見ておりますので、道長が糖尿病であったという事に驚いております。大河ドラマの今後の展開の中で糖尿病の症状が出てくるのか楽しみが一つ増えました。【匿名】(鳥飼) ドラマの中では、道長の兄・道隆が病に伏す前に、部

屋の中に入り込む光がまぶしくて顔をしかめるシーンや水を頻繁に飲むシーンがあったので、糖尿病を示唆しているのかと思いました。もしくは水ではなく、酒だったかもしれません。酒好きだったらしいですからね。

X (旧 Twitter) で放送後に、あのシーンは古書のコレコレを表しているのでは？と盛り上がり上がっていることが多いので、詳しい人が結構いるなあと思っています。「#光る君へ」で検索してみたら、面白いですよ。

大河ドラマ関連ネタは、昨年の「どうする家康」に絡めて、364号と367号で安土桃山時代の話を扱っております(鳥取城兵糧攻め・天正大地震)。ウェブ版かけはしで読めます。こちらもぜひどうぞ。

★毎月楽しく読ませていただいています。ねこねこ毎月楽しく読ませていただいています。私も猫を飼っているので今月はいつもとより面白かったです。【長田

たかひさ】

(編) 良かったらネコちゃんの小話や写真を送ってください。きついろいろなネコ様の話や写真があると誌面がにぎやかになります。

★リレー・エッセイの内容を特に楽しく読ませていただきました。【ミヤ】

(編) 楽しく読んでいただきありがとうございます。そう言うっていただけると国際開発研究科リレーエッセイの連載を開始した甲斐があります。

★幼虫は食べたくないです。

【匿名】

(編) 私もです。強く同意します!!

★ごまだれ冷しゃぶ食べたけど、美味しかったです!

【大藪★一星】

(編) ありがとうございます。コメントを読んでニコニコ笑顔になれました。そう言っていただけだと紹介した甲斐があります。

記事も書いてみようと思います。

★食堂のメニュー表示で、液晶掲示板の方の字が小さすぎてカローリー数が読めません…

【Number 6】

(理) サイネージ(液晶掲示板)では多くのメニューを表示する都合上、主要メニュー以外はどうしても小さく表示せざるを得ません。

以下のサイトでも毎日ご提供しているメニューをご案内しておりますので、スマートフォンでブックマーク登録していただき、プライスカードを拡大してご覧いただけますと幸いです。

https://signage.univcoop-tokai.net/smt_menu_ants2/index.php?uv=15



★生協のお弁当、野菜が少ないです…。もっと野菜多くしてください!! 【あさ】

(編) 私はサラダなどを買い足

すことが多いです。

(理) 生協手づくりの「まんぷくランチBOX」は、1日に必要な野菜量350gのうち100〜120g摂取できるように開発を

しており、メーカー製造の冷蔵販売のお弁当よりも野菜を多く使っています。∞サイクルの日替わりでご提供していますので、ぜひ、ご利用ください。

冷蔵のお弁当類はメーカー開発品のため、生協の要望で野菜を増やしてもらうことは困難なため、生協サラダと一緒に召し上がりいただけますと幸いです。

★猫ちゃん達の写真はカラーでしたが、生協メニューや名グッズの写真が白黒だったのでカラーだとより商品の良さが伝わるかな、と思いました。【花中島マサル】

(編) 前は掲載の仕方を誤ってしまい、こうなってしまいました。次回からは全頁カラー

で掲載できるように注意します。

★大河ドラマに関する事をまた読んでみたいです。【匿名】

(編) ご要望をありがとうございます。実は読者の方からの「〇〇を読んでみたい」はかけはしの貴重なネタの源泉です。歴史ネタの筆者に伝えますね。

編集部より

今回はたくさんのご意見感想をいただき、「かけはしの輪」に計4ページもいただくことになってしまい、編集部といたしましてもうれしい悲鳴です。

これだけ沢山の方に、「かけはし」の記事を読んでいただいているということ、そして感想を送ってくださる方が沢山いらっしゃるということに感激しております。あらためて読者の皆様に御礼申し上げます。

今回も巻末に漢字クイズをご用意いたしました。巻末のクイ

ズのページ左上に付いているQRコードからご回答をお寄せください。お待ちしております。

パソコンからの応募の場合は、「かけはし クイズ回答」のキーワードで検索していただけますとクイズ応募フォームのページに行くことができます。

ご応募の際、「かけはし」の感想、生協へのご意見などなんでも結構です。お書きください。皆さんのご応募お待ちしております!

また、「かけはし」に掲載する記事につきましても随時募集しております。自分の興味のあることを「かけはし」に載せてみたい、ご自慢の猫ちゃんワンちゃんの写真を載せてほしいなどございましたら、クイズ応募フォームの「意見・通信」欄にご連絡ください。個別にお返事させていただきます。

2025年のスタート、みなさまにとって良い1年となりますようにお祈りします。

生協への意見・通信

食べてくれる」と言われていたり、子供のころからマクドナルドに行っていると大人になってもその子供を連れてマクドナルドに行く。おそらく子供を呼び込む「何か」がマクドナルドにはあると思う。事も三つ子の魂百までというように、その味で小さいころから育ってきたというの大きい気がします。同様に甘いスイーツで育った国の方には日本のお菓子は物足りないということはないのだろうか。とも思っています。

★ここ数年、大河ドラマにはまって毎週欠かさず観ているので、今回の道長（平安貴族）の事はとても興味深く読ませていただきました。面白かったです。【匿名】

（編）今回の道長の話は、多くの感想をいただき、皆様の興味の大きさが窺えました。感想は原稿の著者にも伝えておきますね。

★オンデマンドでは無い情報をこれからも楽しみにしています。ラジオや、何気ない冊子から降ってくる知識や、問いかけに出会うところは面白いと思っています。【よしなお】

（編）私もメモは紙のノートとペン、書籍は紙の本が好きなので、そういつていただけで編集者として嬉しいとともに、なんだか仲間と出会えたような嬉しさがありました。

★食堂でこれからでるメニューについて教えてほしいです。

【長田たかひさ】

（編）ご意見ありがとうございます。今号で紹介した生協メルマガをはじめ、組合員の皆様にお伝え出来るやり方を考えてみます。

★玉ねぎの生協サラダが好きなので、継続的に扱って欲しいです！【ミヤ】

（編）理事会に要望を伝えます。ご意見をいただきありがとうございます。ございました。

★第二回かけはし執筆者の回

【永田稔】

（編）実はもう開催しました。しかし、今回は記事ありません。話に夢中で記録も記憶もなくなっていました。しかし次は、読者の方も交えた執筆者と読者の会をやりたいと思っています。

★今回の記事も面白かったです。

【永田稔】

（編）ありがとうございます。そう言っていただけのこと何よりの励みです。いつまでもそう言っていたけるような誌面作りを目指しますので今後ともかけはしをどうぞよろしく願います。

★色んな本のおすすめ聞きたいです！【バウム】

（編）今回は紹介した本が気になってくれたらいいな。という切り口の原稿でしたが、「お勧め」という切り口でも書いてみたい

と思います。バウムさんも何かお勧めがあれば是非、感想、意見・通信に投稿してください。もちろん原稿の投稿も大歓迎です。

★みんなの隠れた好き商品特集

【匿名】

（編）楽しそうなアイデアをありがとうございます。かけはしが架け橋になりそうな感じなので、早速記事に組み込んでみました。

★決済が簡単になってよかったです。【匿名】

（編）2023年から始まった新決済システムには厳しい意見をいただくことが多かった中で、良い評価をしていただけの方がいることを知れて嬉しかったです。ありがとうございます。

★生協食堂の売れ筋メニューランキング、購買のおすすめ商品など。【匿名】

（編）他の方からも同様の意見をいただきましたので、メニューランキングやおすすめ商品の



CO-OP QUIZ

No. 370
2025年1・2月号

今回も漢字クイズをご用意しました。

以下のクイズが解けたら、左上のQRコードからご応募ください。

パソコンからご応募の方は

<http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/kakehashi/answer.html>

もしくは「かけはし クイズ回答」のキーワードで検索すると上記ページにアクセスできますのでご応募ください。

クイズの解けなかった方はご意見ご感想だけでも結構です。お待ちしております！

クイズ正解者および、ご意見ご感想を送っていただいた方の中から5名様に「生協電子マネー（Meica）500円分」を差し上げます。

（当選者の生協電子マネー残高に自動チャージいたします。）



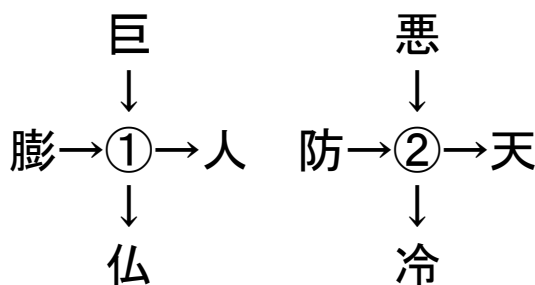
369号の解答： 栄養

詰将棋：作意6四角、6六玉、6七香、同と、5六馬



中央の①と②に漢字を入れて、矢印の方向に読んで二字熟語をそれぞれ4つずつ作ろう。さらに、その①と②とを並べて二字熟語を完成させよう。それがクイズの答えです。

（ヒント：二十四節気の1つです。）



答え：①②



369号の正解者

応募総数 233名

正解者数 233名

当選者（敬称略）

浅野 禎三（未来社会創造機構）

安藤 純也（工学部・工学研究科）

山梨 真寛（工学部・工学研究科）

湯川 伸樹（工学部・工学研究科）

向江 貴悠（工学部・工学研究科）

当選された方の生協電子マネー

（Meica）残高に500円分をチャージさせていただきますのでお待ちください。

応募要項

○締切は1月31日

（正解発表は371号）

○応募は左上のQRコードから

○クイズ正解者・ご意見や感想の記入者（いずれも生協加入者）

○但し、当選後のご加入も可）の中から、抽選で5名

の方に生協電子マネー500円分をお贈りします。

○生協へのご意見・ご要望をどうぞしお寄せください。